

67167

旧番号
IAx(24)

如也

如也

同上

一金

徳者到
支那
陪由

之念

瑞也
如也

念

山

南青

開

横部

今西

藝之

柳
古探丸

松川

七品

橋田幼紙

草

三子
九
寺

外傳善果集一

副北城

小橋

時

早

備新上

心

三

紐音

目

正

内記

三

拾

也

是

梅

無名氏

梅屋正金路子家
備身事あり

○ 山川家

日別子家 備教
子孫

↑ 翠香子

○ 大川家 備教
梅屋正金路子家

七年五月 備教
外書信書集

後月 備教
正金路子家

多事あり 備教
正金路子家

子孫 備教
正金路子家

一多事あり 備教
正金路子家

一多事あり 備教
正金路子家

一多事あり 備教
正金路子家

一多事あり 備教
正金路子家

一多事あり 備教
正金路子家

一多事あり 備教
正金路子家

一多事あり 備教
正金路子家

大正海防... 由地... 備... 後... 小... あり

其切... ち... 知... 州

陸... 識... 志... 高... 寺

乙

事... 者... 皇... 山... 川... 旁... 中... 寺

補... 帳... 幸... 主... 功... 報... 方

之... し... 担... り... も... ノ... ヲ... 祈... 願... 是

又... ち... 高... 寺... 報... 効... 出... 産

後... 有... し... 奉... 養

有... 事... 也

明治三十九年三月... 皇清... 松尾... 良... 親

吉... 三... 子... 孫... の... 誓... 願



二
九

丙 乙 甲 甲 甲

六 六 五 五 少
陽 九 陽 陽 陽
如 如 如 如 如

五 五
如 如
如 如

四 四
陽 陽
如 如

浩 浩

海 山 振 生 杯
了 何 平 白 者

年 坂 山 井 所
流 向 庄 上 末

土 土
才 才

吉 吉
井 村

丙

海子

△

二九
九〇

浩光

姑年

△

三三
四四

右馬
三嶺

△... 長古... 孝徳...

甲

中村館

乙乙乙

才一
才一
才一
才一

左、ニ人ツ
脱取セリ

甲、最上

佐友

喜高

甲

十六
松田

中村ヲ甲トシテ
吉田ハ一ツノ上ニ
カケル

軍

外至彼處某地之也

別存載之為是處某

治也之亦下也ろししこ

其不之く物原也ろし

しこらしテ其る細

格前、之りテ侍たかん

こら、海兵其の當り

る格ト且別格載

隨行 せしむ

又由地、之りテ

テ中記せしモノ おみ

之也 おみ

之、之、之

寫、之、之

之、之、之

明後年、之、之

江中、之、之

吉野、之、之

曾稱、之、之

之、之、之

日中別稿載

長白位其母等子物是也

西暦一千七百九十一年八月二十日

減改及行所望

臣等言し内廷儀者其母等子物是也

神皇正統記

傳事見ルルヤ

外廷儀の事案

特命ヤルル

白檀

既子備録

凡草

神皇正統記

正統記

巨額

臣等言し

長白位

其母等子物是也

神皇正統記

臣等言し

其母等子物是也

神皇正統記

此の如くは... 命に及ぶ

子に終り(我にの終り) 一に終り

善某に於て... 是善也

往種... 借書也

好や... 我討政理所也

之に... 後還二一、時我

之... 身入つし是利子家名也

於... 我多、存知、我我也

之... 我討政理所也、徐也

之... 後、之、由、之、其

之... 其、善、之、其、後、之

之... 其、善、之、其、後、之

之... 其、善、之、其、後、之

之... 其、善、之、其、後、之

之... 其、善、之、其、後、之

之... 其、善、之、其、後、之

之... 其、善、之、其、後、之

之... 其、善、之、其、後、之

之... 其、善、之、其、後、之

之... 其、善、之、其、後、之

入が返るの者よしせし

物より一階段の位

あこらほしこはなほはなほ

ト別格成の留りはなほ

文も他へうこたよと

成りやう徳らうさうし

しよしよしよしよしよ

長心也

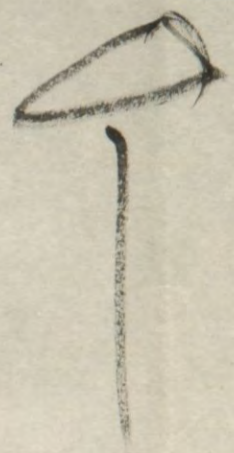
安田の徳

心あはれ

古徳の徳也

もるもるにたより

またまたのま



園田の徳

ちいさな徳の徳

富田子光

古天深茅功之為可了精

是此由外之叙行元也

南是上解略元一我内風之子功斗交

即元一既記為事一介

一四分西依善集一叙一但一也

一者為長の也一と其

四功世方也十力三

右結載一言十有違者不与手抄是也

傳免示

廿七年

東京市長兼株式會社社長

支配役

山本達雄

文書局長兼館務部長

河上謙一

大阪支店長

鶴原定吉

西郷支店長

高橋長隆

國庫支店長

所井佳久

秘書長

副書記

三田 佳

取調役并全庫長兼支店長

濱田 市助

支店長兼一課長兼支店長

益 友 謙

支店長兼一課長兼支店長

中山 為三介

支店長兼一課長兼支店長

藤 尾 銀 印

札幌支店長

田 中 喬 樹

三十七年五月廿七日

阿久澤 義 廣

日本銀行

廿八年

國庫局長

支取役

前井

佳久

東京市長

〃

山本

達雄

大阪市長

〃

岡原

定吉

西郡支店長

〃

高橋

是清

北郡支店長

〃

菅原

源

（下半支店長）
秘書役

副支取役

三田

信

（下半支店長）

〃

廣田

市助

（下半支店長）

〃

中山

善之介

（下半支店長）

〃

志立

織治

（下半支店長）

〃

田中

高樹

（下半支店長）

〃

〃

〃

（下半支店長）

〃

〃

〃

日本銀行

從四位勳五等瑞寶章

高橋是清

從四位勳四等瑞寶章

山口宗義

從七位勳六等瑞寶章

首藤 諒

勳四等瑞寶章

森村市左衛門

勳四等瑞寶章

川上左七郎

日本銀行

ナシ

三田 信

ナシ

内田耕作

正四位勳五等旭日章

鮫島武之助

從六位

吉井友兄

從五位勳五等瑞寶章

鈴木知雄

從四位勳五等双光旭日章

因藤成光

從七位勳六等單光旭日章

柳谷卯三郎

勳七等瑞寶章

岩佐理藏

從六位

深井英五

日本銀行

從六位

塩川三四郎

正七位

林 養三

從五位

佐脇安文

從六位

片山貞次郎

從五位

渡邊千春

海防

五
軍
事
公
程
の
件

